



いのち  
**生命支える大地と海**  
**自然と調和するまち・はまなか**  
～未来につなごう豊かな環境～



**第5期浜中町 新しいまちづくり総合計画**



いのち  
**生命支える大地と海**  
**自然と調和するまち・はまなか**  
～未来につなごう豊かな環境～



**第5期浜中町 新しいまちづくり総合計画**

# いのち 生命支える大地と海

## 自然と調和する浜中町をめざして



浜中町は130年余りの歴史を誇り、豊かな自然環境の中で酪農と漁業の地場の産業で発展してまいりました。

農漁業の今日の発展は、この豊かな自然環境の恵みであるとして先人の知恵が受け継がれてまいりました。

二度にわたる津波災害と幾多の自然災害を克服して、この町で暮らしていこうとする先人や多くの町民の懸命な努力で今日の浜中町が築かれたのであります。

21世紀を迎えて10年が経過しておりますが、わが国の経済社会は大きく変革して、少子・高齢社会の中で人口減少、グローバル化の進展、地球規模での環境問題、そして都市と地方との格差など多くの課題に直面しております。

浜中町もこうした環境にあります。町の未来像をどう描けるかは地域の特性をしっかりと捉え、個性的なまちづくりに向け町民一丸となって取り組むことであり、これからの10年は浜中町の将来にとって大変重要な位置



を占めるものであると思います。

このような考えのもとで、このたび、多くの町民の皆さんが町職員と共にまちづくり委員として参画されての意見や提言を基本として、平成22年度からスタートする第5期浜中町新しいまちづくり総合計画を取りまとめました。

基幹産業である農漁業を守り育て、豊かで美しい自然環境を保全し、住みやすさと豊かさを感じることができる快適な生活環境のもとで、町民だれもが健康で生き生きと輝き、地域が輝き、産業が輝くまちづくりを目指して、まちづくりの将来像は『生命支える大地と海 自然と調和するまち・はまなか』～未来につなごう豊かな環境～としております。

生命を育むのは食料であり、その生産の源は大地と海から始まっており、豊かな自然環境の保全と快適な生活環境を整備して、町民が互いに助け合いながら地域の活性化を図って行こうとする思いが込められております。

総合計画は、まちづくり施策の指針となるもので、将来像の実現に向けて人口の減少や地域経済の低迷を克服し、豊かな地域資源を活かして、町民誰もが誇りを抱いて住み続けたいと思える町、希望に満ちた浜中町の未来を創り上げるため、協働のまちづくりを基本に決意新たに全力を尽くしてまいります。

町民の皆さんには、従来に増してまちづくりに積極的な参加とご協力をお願い申し上げます。

終わりに、総合計画の策定においてアンケート調査やまちづくり懇談会等ご協力くださった多くの町民の皆さん、まちづくり委員会委員、総合計画策定審議会委員、関係団体、町議会各位に心から厚くお礼申し上げます。

平成22年3月

浜中町長 長谷川 徳 幸

